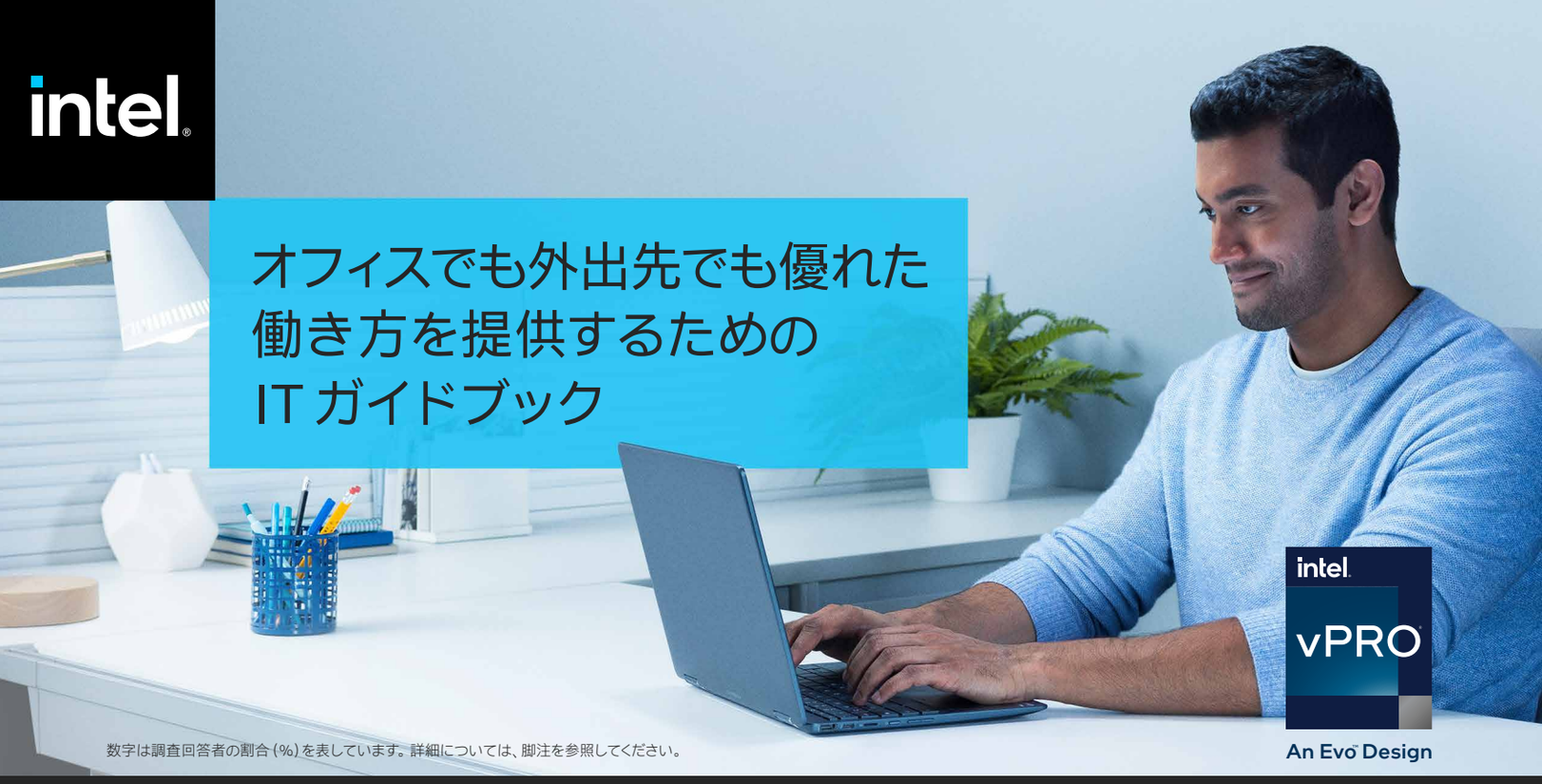
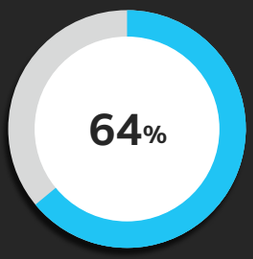


オフィスでも外出先でも優れた働き方を提供するための IT ガイドブック

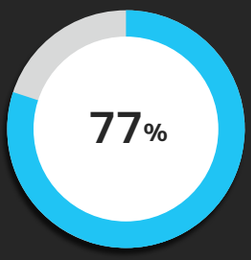
数字は調査回答者の割合（%）を表しています。詳細については、脚注を参照してください。

「働く場所の自由化」が進む中、働き方においてテクノロジーは重要な役割を果たしています

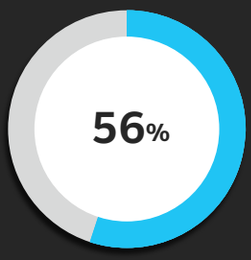
従業員の声に耳を傾け、彼らが必要としているものは何かを知ることが、働き方を向上させるのに最良の方法であると回答した人は、調査対象となった従業員の72%にものぼります。テクノロジーの導入にあたり、意思決定やデバイスの選択に従業員も関与できれば、テクノロジーの入れ替えが従業員の士気向上につながり、すべての人にメリットをもたらします。[1]



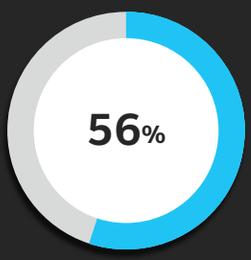
支給されるテクノロジーが生産性に影響を及ぼすと回答した従業員の割合（%）[2]



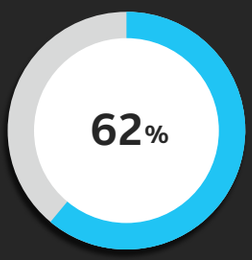
士気向上や日常業務においてPCは非常に重要であると回答した従業員の割合（%）[1]



支給されるテクノロジーによってその会社に長期で勤務を続ける意志が左右されると回答した人の割合（%）[2]



支給されるテクノロジーによって組織に対する認識が左右されると回答した人の割合（%）[3]



テクノロジーによって満足度が左右されると回答した人の割合（%）[2]

ビジネスクラスのパフォーマンス、セキュリティー、運用管理性、安定性を実現するノートブックPCで、オフィスでもリモートでもユーザーの生産性を維持

新しい働き方の成否を分ける決め手はPC

86%のIT意思決定者(ITDM)が、従業員に極めて安定性の高いPCを支給することにより事業継続性の確保を図ることは今後のPC購入時の最重要ポイントとなると回答[4]

61%のITDMが、ハイブリッド・ワークのサポートは性能の悪いPCによって阻害されると回答[4]

90%のITDMが、安定稼働できるPCデバイスで働き方が向上すると認識[4]

87%のITDMが、PCの入れ替えは働き方の向上に大きく寄与すると回答[4]

58%のITDMが、現在使用中のPCではハイブリッド・ワークのサポートを円滑に行えないと回答[4]

サイバー攻撃の巧妙化が進んでいます その上、在宅やオフィス以外の場所で勤務する従業員が増えているため、デバイスの管理と安全維持は一層難しくなってきています

ランサムウェア攻撃の件数は2020年に**4倍**以上増加[5]

調査対象となったITDMの**50%**は、パンデミックが始まって以来サイバー攻撃が増加したと回答[6]

調査対象となったITDMの**78%**は、働く場所がかつてないほどに多様化している現状を踏まえ、エンドポイントのセキュリティーの向上が最重要事項となっていると回答[4]

ITDMの**59%**はPCのリモート管理が思い通りにいかず苦労していると回答[4]

ノートブックPCを正しく選べば、ユーザー体験の向上、サイバーセキュリティーの強化、デバイス管理の効率化につながり、ユーザーとIT部門の双方にメリットがあります

インテル® vPro® プラットフォーム（インテル® Evo™ デザイン）準拠のノートブックPCは、IT部門のニーズとユーザーの要望に応えるよう設計されています

インテル® vPro® プラットフォーム（インテル® Evo™ デザイン）準拠ノートブックPCなら、検証済み統合ソリューション1つで最新のテクノロジーを実現。移動の多いビジネスユーザー向けの圧倒的に優れた薄型軽量ノートブックPCで、IT部門のニーズも同時に満たします。

IT部門のニーズ

- ビジネスクラスのパフォーマンスを提供するパワフルなPCで、ユーザーの生産性と満足度を向上
- 包括的なハードウェア・ベースのセキュリティーで、チームの生産性や作業スピードを阻害することなく、OSよりも下のレイヤーの保護、アプリケーションやデータのセキュリティー、高度な脅威検出を実現
- IT部門はリモート管理機能を活用することで、ユーザーの働く場所を問わず、またシステムがファイアウォールの外側にあっても、組織のPCのアップデート、復元、セキュリティー確保をリモートで実施可能[7]
- 信頼できる安定性で、複雑なPCライフサイクル管理を支援し、組織のPC管理を円滑化

ユーザーの要求

- 応答性の向上で、業務中断を最小限に抑え、ユーザーの業務遂行を支援
- 高速充電可能な長時間持続バッテリーで、ユーザーの実務上のニーズに対応
- 瞬時の起動でいつでもすぐに使用可能
- いつでも接続可能で場所を選ばず高い生産性を維持
- インテリジェントなコラボレーション機能によりスタジオと同等レベルのビデオ会議で最高の映像と音質を実現

インテル® vPro® プラットフォーム（インテル® Evo™ デザイン）は企業を守る包括的なセキュリティーを提供[8]

- すぐに利用できるハードウェア・ベースのセキュリティーでデータとデバイスを常に保護
- OSよりも下のレイヤーの保護
- アプリケーションとデータのセキュリティーの向上
- 高度な脅威検出
- ソフトウェアのみに依存したソリューションではこれまで防御できなかったサイバー攻撃も撃退できる画期的なテクノロジー[9]をWindowsで稼働するノートブックPCで実現
- Windowsで稼働するノートブックPCに搭載されたシリコン対応のAIによる脅威検出機能でIoA（Indicators of Attack）を早期発見し、ランサムウェアやクリプトマイニング攻撃を阻止

- ソフトウェア・ベースの保護を補強する多層セキュリティー

92%
インテル® vPro® プラットフォームの導入によりPCの安全性が強化されたと回答したITDMの割合（%）[10]

中規模企業のIT部門が年間150から200件のセキュリティー・インシデントの減少を確認[10]

ユーザーがどんな場所で働いていても、そしてPCがファイアウォールの外側にあったとしても、IT部門はインテル® vPro® プラットフォーム（インテル® Evo™ デザイン）準拠のノートブックPCの管理と安全性維持をリモートで実施できます

ネットワークに接続さえすれば場所を問わず、ノートブックPCの検知、監視、修復、復元、保護が可能[11]

Windowsで稼働するノートブックPCが電源オフの状態であっても、完全にダウンしていても管理可能

対面式サポートが必要なエスカレーションを削減

ユーザーにインテル® vPro® プラットフォーム（インテル® Evo™ デザイン）準拠のノートブックPCを支給することで創出される経済的利益

PCを800台保有する中規模企業では、インテル® vPro® プラットフォーム（インテル® Evo™ デザイン）準拠ノートブックPCの導入により87,000米ドルのITコスト削減が可能[10]

ITDMの74%がインテル® vPro® プラットフォームによりPCの管理コストが削減されたと回答[10]

ITDMの84%がWindows 10との併用でコスト削減やその他のメリットにおいて一層の効果があったと回答[10]

働く場所がどこであっても、優れた働き方を提供

9時間以上

フル HD ディスプレイ搭載でも9時間以上のバッテリー持続時間があるため、一日中チームの業務を支援可能[12]

超高速な応答性

1秒未満の起動と3倍近く高速な Wi-Fi[13] で、チーム全員が即座に業務開始可能

アプリケーションのシームレスな互換性

ビジネスの生産性やエンタープライズ向けの新旧アプリケーションとのシームレスな互換性により、業務効率が向上

タッチスクリーン + 2 in 1

テントモードやタブレットに早変わりするタッチスクリーン搭載のノートブックPCでシームレスに作業ができ、業務も快適

30分

フルHDディスプレイ搭載でも、4時間分のバッテリーを30分で急速充電できるため、生産性が向上[14]

高品質なビデオ会議

背景ぼかし、ノイズ抑制、自動フレーミング、明るさ調整などの機能により、最高の映像と音声を実現

スムーズなマルチタスク処理

アップロードやダウンロードが同時に実行されていても、高速のマルチタスク機能でより多くのタスクを短時間で実行可能

パワフルな内蔵セキュリティー

すぐに利用できるハードウェア・ベースのセキュリティーで、チームの作業スピードを落とさずに、データやデバイスのセキュリティーを強化[15]

デバイスをリモートで修復

チームメンバーがどんな場所で働いていても、またデバイスがファイアウォールの外側にあったとしても、IT部門によるデバイスの管理、保護が可能[16]

複数の4Kモニターに対応

Thunderbolt™ 4 のユニバーサルなケーブル接続で、複数の4Kモニターへの接続、ファイルの転送、PCの充電が可能[17]

選べるアクセサリー

周辺機器やアクセサリーの選択肢が多く、ユーザーのニーズや好みに対応

エキスパートに相談

インテルのエキスパートがあらゆる質問にお答えします

詳細情報

インテル® vPro® プラットフォーム（インテル® Evo™ デザイン）準拠のノートブックPCの利活用方法は intel.co.jp/vProEvo をご覧ください

調査レポートを読む

Forrester Consultingによる中規模企業を対象とした調査レポートをご覧ください。インテル® vPro® プラットフォーム(インテル® Evo™ デザイン)準拠のノートブックPCの導入で実現した年間コストの大幅な削減やIT業務の効率化についてお読みいただけます

最新情報

IT Insightsニュースレターにぜひご登録ください。IT業界のリーダー企業やエキスパートから得られるPCテクノロジーのトレンド、インサイト、役立つツールへのアクセスなど、企業の皆さまにご活用いただけるインテルの最新テクノロジー情報をお届けします

IT担当者がチームにとって最高に快適なモダン・ワークプレイスを実現する方法は下記のリンクからご覧ください

intel.co.jp/vProEvo

1 「Invest In Employee Experience (EX), Drive Your Bottom Line Growth」(英語)、Forrester Consulting、2020年10月(インテルの依頼でForrester Consultingが作成したペーパー)

2 「The Importance of the PC in a Data-Centric World」、IDC、2020年4月(IDCホワイトペーパー、インテルの依頼)

3 Personal Computing Device Consumer Survey、IDC、2018年。

4 「Create Business Resiliency With High-Performance, Stable PCs」(英語)(インテルの依頼でフォレスター・リサーチが作成したソート・リーダーシップ・レポート)、2022年2月。

5 Deep Instinct 2020 Cyber Threat Landscape Report

6 Forbes Insights: 2022 Intel Cybersecurity Outlook for Small and Midsize Businesses(英語) – 7 Realities Facing SMBs As They Enter A Future Of Increased Cyber Threats

7 ネットワーク接続が必要;Wi-Fiのアウトオブバンド管理には既知のネットワークが必要です。詳細は、intel.com/performance-vpro(英語)をご覧ください。実際の結果は異なる場合があります。

8 OSよりも上のレイヤーと下のレイヤーのセキュリティー機能、アプリケーションとデータの保護、さまざまな規模の企業を対象にインテル® vPro® プラットフォームが提供する高度な脅威保護、そして製品の設計、製造、サポートをセキュリティー・ファーストに基づき取り組むインテルのアプローチという比類なき組み合わせで測定されています。インテル® vPro® プラットフォーム上に構築されるビジネス向けPCはすべて、独自のハードウェア・ベースのセキュリティー機能を含む厳密な仕様に関して検証済みです。詳細については、intel.com/performance-vpro(英語)を参照してください。絶対的なセキュリティーを提供できる製品またはコンポーネントはありません。

9 インテル® コントロールフロー・エンフォースメント・テクノロジー(インテル® CET)は、ジャンプ/コール指向プログラミング(JOP/COP)による攻撃手法とリターン指向プログラミング(ROP)による攻撃手法からの保護を支援するために設計されました。これらの攻撃はメモリーの安全性に対する問題として知られているマルウェアで、ZDIが公開している脆弱性の半分以上を占めています。詳細については、intel.com/performance-vpro(英語)を参照してください。実際の結果は異なる場合があります。

10 「インテル® vPro® プラットフォーム導入企業に聞いた効果とは - 中規模企業編」(英語)(インテルの依頼でフォレスター・リサーチが実施したTotal Economic Impact* [TEI: 総合的経済効果]調査)

11 ネットワーク接続が必要;Wi-Fiのアウトオブバンド管理には既知のネットワークが必要です。詳細は、intel.com/performance-vpro(英語)をご覧ください。実際の結果は異なる場合があります。

12 現実的な環境で一般的なワークフローを実行して、バッテリー容量が100%からクリティカル・レベルまで消耗するのにかかった時間。ワークロードと構成については、intel.com/performance-evo(英語)をご覧ください。実際の結果は異なる場合があります。

13 標準的なWi-Fiとの比較。詳細については、intel.com/performanceindex(Connectivity)(英語)をご覧ください。実際の結果は異なる場合があります。

14 OEMデフォルトのシャットダウン・レベルから達成された充電。詳細については、intel.com/performance-evo(英語)を参照してください。実際の結果は異なる場合があります。

15 インテル® vPro® プラットフォームのすべてのバージョンは、このプラットフォームを規定している管理機能用途、セキュリティー機能、システム性能および安定性を提供するために必要な、対象となるインテル® Core™ プロセッサー、対応オペレーティング・システム、インテル® LANまたはWLANシリコン、ファームウェアの強化、およびその他のハードウェアとソフトウェアを備えている必要があります。詳細については、intel.com/performance-vpro(英語)を参照してください。

16 ネットワーク接続が必要;Wi-Fiのアウトオブバンド管理には既知のネットワークが必要です。詳細は、intel.com/performance-vpro(英語)をご覧ください。実際の結果は異なる場合があります。

17 40GbpsのThunderbolt™ 4は、eSATAやUSBなど、ほかのPCクライアント双方向I/O接続テクノロジーと比較して最高のスピード、シンプルさ、安定性を兼ねそろえた最良のケーブル・ソリューションです。最大限のパフォーマンスを発揮するには、Thunderbolt™ 3以降のアクセサリーを介して接続する必要があります。詳細については、intel.com/performanceindex(Connectivity)(英語)をご覧ください。実際の結果は異なる場合があります。

性能は、使用状況、構成、その他の要因によって異なります。詳細についてはPerformance Indexのサイトをご覧ください。

性能の測定結果は構成情報に記載された日付時点のテストに基づいています。また、現在公開中のすべてのアップデートが適用されているとは限りません。アップデート構成の詳細については、補足資料を参照してください。絶対的なセキュリティーを提供できる製品またはコンポーネントはありません。

実際のコストと結果は異なる場合があります。

インテルのテクノロジーを使用するには、対応したハードウェア、ソフトウェア、またはサービスの有効化が必要となる場合があります。

© Intel Corporation.Intel、インテル、Intelロゴ、その他のインテルの名称やロゴは、Intel Corporationまたはその子会社の商標です。その他の社名、製品名などは、一般に各社の表示、商標または登録商標です。